

## 第4学年 組 学級活動（1）指導案

日 時：令和2年6月〇日第〇校時

場 所：4年1組教室

指導者：担任・歯科衛生士

### 1. 題材

「小臼歯をきれいにみがくには、どうしたらよいだろう」

学級活動（2）ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

### 2. 題材について

#### （1）児童の実態

「歯が何本ある。」や、「歯は大切なもの」という知識はあり、みがき方もそれなりに順序を守ってまんべんなくみがけている状態である。しかし、歯の種類や形状、役割についてはあいまいであり、歯それぞれに合わせたみがき方ではなく一律適度な力で歯ブラシの向きも同じような方向に動かしてみがいていることが多い。

#### （2）題材設定の理由

小臼歯の役割や形状を学ぶ活動を通して、「何となくこうみがけば歯に良いだろう。」という曖昧なみがき方ではなく、歯の役わりや形状を正しく理解することで、それぞれの歯に合ったみがき方を体得し、今後の歯みがきで実践していくことができると考えられる。

### 3. 第3学年及び第4学年の評価規準

観点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評価規準	成長期の歯や体のためになる食の取り方や、歯の正しいみがき方、歯についての知識を知るとともに、それらの取り組み方について正しく身に付けることができる。	健康な体や歯を作っていくために、日常の生活やの歯みがきの仕方について話し合い、自分にてきした方法などを考え、判断し、実践している。	自己の生活上の問題に関心をもち、意欲的に日常の生活やそれに関連した学習に取り組み、自己の生活に取り入れようとする。

### 4. 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
・歯みがきについて一日平均どのくらいの頻度・時間・みがき方をしているかについてアンケートを取る。	・自己のままの姿や取り組みを記すようにする。	・アンケートの記入を通して、それまでの自分の姿について客観的に捉えることができる。 (思考・判断・表現)

## 5. 本時のねらい

日常の歯みがきが、歯並びを意識したものであることが大切であることを知る活動を通して、適切な歯みがき方を知り、日常の歯みがきに生かすことができる。

## 6. 本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点		資料	目指す児童の姿と評価方法
		T1 (学級担任)	T2 (歯科衛生士)		
導入 つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの結果を見る。</li> <li>みがく時間・順序・一日のみがく頻度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯みがきのアンケートの結果を提示する。</li> <li>みがき残し、虫歯の状況を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小臼歯の位置、形状について説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果をまとめたもの</li> <li>歯の模型</li> <li>掲示用歯ブラシ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が学級集団の中でどの程度みがけているのかわかる。</li> </ul>
展開 さぐ 見つけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯の形・種類について調べる。(個人)</li> <li>わかったことを班で確認する。</li> <li>形状の違いからどうみがいたら有効か考え交流する。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">小臼歯をきれいにみがくにはどうしたらよいだろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>模型、歯の中の画像を提示し、歯の形状をとらえさせ、役割について考えさせる。</li> <li>わかったことを交流させ、歯の形・形状が異なることを全体で確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小臼歯の役割について説明する。</li> <li>小臼歯を中心に正しいみがき方について説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手鏡</li> <li>模型</li> <li>歯の中の画像(小臼歯が良く分かるもの)</li> <li>ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べて分かったことをワークシートに書き込むことができる。【ワークシート】(知識・技能)</li> <li>調べたことを根拠にどのようにみがくとよいか交流する。【発言】(思考・判断・表現)</li> </ul>
終末 決める	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に歯みがきを行う。</li> <li>歯みがきに大切なことをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切にみがいているか確認する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>学習したことを生かして歯の形状に合わせてみがいている。</li> </ul>

## 7. 事後の指導

関連する教科・・・保健 体の成長とわたし「育ちゆくわたしたちの体」

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
・給食後の歯みがき活動や日常の歯みがきで、本時学んだことを実践している。	・声をかけたり、様子を見たりして適切にみがいているかを確認する。	・歯並びを意識して適切にみがくことが大切であると理解できる。適切にみがいている。 (主体的に学習する態度)